

千葉県営水道事業中期経営計画

(令和3年度～令和7年度)

～「いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、
お客様が安心し、信頼を寄せる水道」を目指して～



令和3年3月
千葉県企業局
千葉県営水道

はじめに

千葉県営水道は、昭和9年に創設され、昭和11年から給水を開始して以来、県勢の発展に合わせ、数度の事業拡大を行ってまいりました。

その結果、今日では県北西部を中心に11市、約300万人のお客様に水を供給する給水人口全国第3位の大規模水道事業体にまで発展いたしました。

この間、安全かつ良質な水を安定してお客様にお届けすることを最大の使命として、安定水源の確保、浄・給水場や管路等の整備・更新、危機管理体制の充実、業務効率の向上や経営体质の強化等に取り組んでまいりました。

近年の県営水道を取り巻く環境は大きく変貌しつつあり、頻発する自然災害、将来的には人口減少社会の到来、さらに施設や管路の更新需要の増大などもあり、様々な課題に対応していく必要があります。

こうした中で、この計画は県営水道の経営に関する基本方針として、基本理念「いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道」を掲げ、様々な経営課題に対処していくため、令和3年度から向こう5年間に達成すべき基本目標とそれを具現化する主な施策・取組を体系的に取りまとめたものです。

本計画では、健全経営の確保に取り組みつつ、地震や台風などの自然災害の経験を踏まえるとともに、新型コロナウイルス感染症に対する危機管理の充実を図るなど、いつでも安全でおいしい水をお届けすることで、お客様からのさらなる信頼と安心を得られるように努めてまいります。

また、計画の推進に当たっては、民間団体、民間企業等の多様な主体との協働・連携を図り、水道事業の持続及び発展に努めてまいります。

今後とも、県営水道に対する県民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和3年3月

千葉県企業局長
千葉県水道事業管理者

岡本 和貴

千葉県営水道事業中期経営計画

目 次

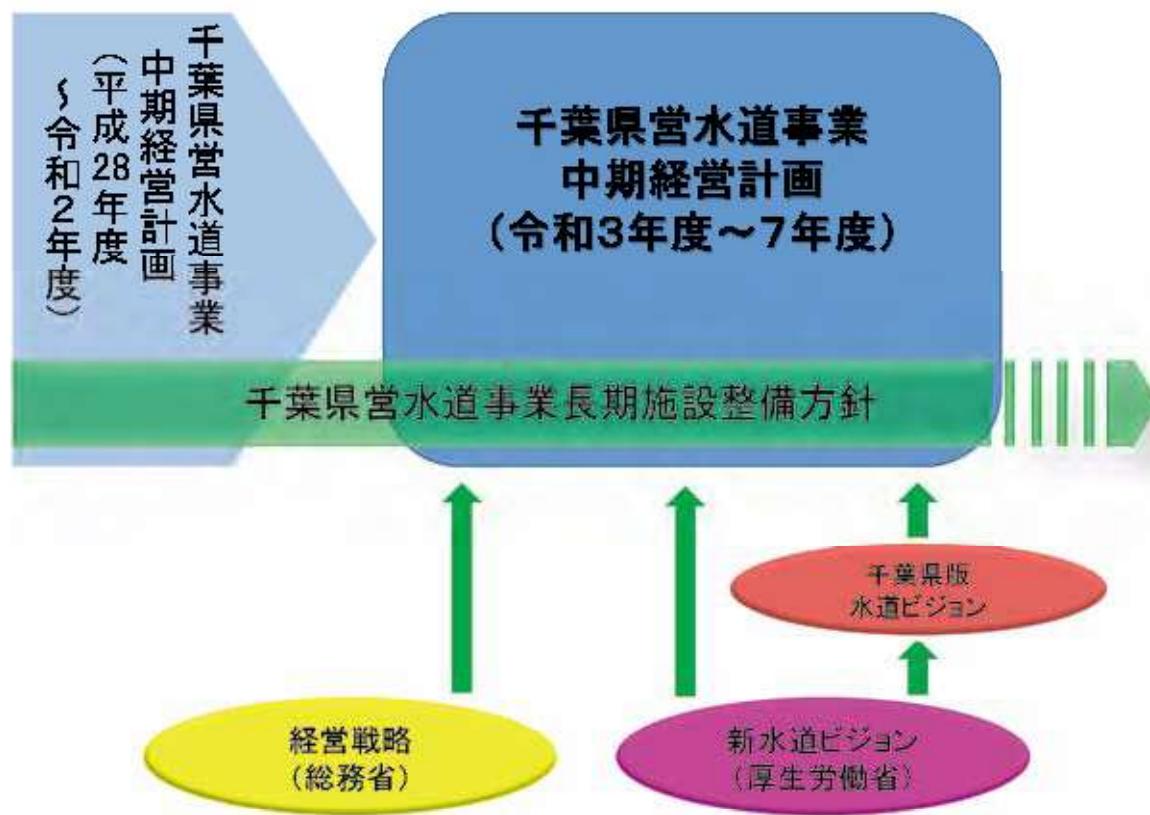
| | |
|------------------------|----|
| 第1章 計画の趣旨及び性格 | 1 |
| 第2章 県営水道の今日の姿 | 2 |
| 第1節 県営水道の沿革 | |
| 第2節 県営水道の役割 | |
| 第3節 事業概要 | |
| 第3章 県営水道の現状と課題 | 8 |
| 1 施設の長寿命化及び計画的な更新 | |
| 2 様々な災害や事故等への備え | |
| 3 安全でおいしい水の供給 | |
| 4 お客様サービスの向上 | |
| 5 県内水道の統合・広域連携 | |
| 6 社会貢献 | |
| 7 健全な経営の確保 | |
| 第4章 県営水道のこれからの経営 | 24 |
| 1 「基本理念」－目指す方向性 | |
| 2 「基本目標」－目指す姿 | |
| 第5章 実施計画（5か年の主要施策） | 25 |
| ●基本目標1 「強靭」な水道の構築 | 26 |
| 主要施策(1) 安定給水の確保 | |
| 主要施策(2) 災害に強い施設整備の推進 | |
| 主要施策(3) 危機管理体制の充実 | |
| ●基本目標2 「安全」な水の供給 | 33 |
| 主要施策(4) 安全で安心な水づくり | |
| 主要施策(5) おいしい水の供給 | |
| ●基本目標3 お客様からの「信頼」の確保 | 39 |
| 主要施策(6) お客様サービスの向上 | |
| 主要施策(7) 大規模事業体の責務と社会貢献 | |
| 主要施策(8) 運営基盤の強化 | |
| 第6章 財政収支見通し | 48 |
| 第7章 計画の進行管理と評価 | 53 |
| 主要施策における成果指標及び5か年の目標 | |

第1章 計画の趣旨及び性格

この計画は、前計画「千葉県営水道事業中期経営計画」（計画期間：平成28年度～令和2年度）の実施により得られた成果を引き継ぎ、さらに発展させていくことを目的とした令和3年度から令和7年度までの千葉県営水道（以下「県営水道」という。）の水道事業経営に関する基本計画であり、水道事業を運営する上での実施計画ともなるものです。

また、県営水道では、水道施設の更新等に関する30年間の施設整備の基本的な考え方を示した「千葉県営水道事業長期施設整備方針」により、水道施設の重要度、老朽度及び耐震性等を考慮しながら、水道施設の更新・整備を計画的に実施していくこととしています。本計画では、この方針に基づく更新・整備について5年間分の具体的な取組を盛り込んでいます。

※本計画は、平成25年3月に厚生労働省が策定した「新水道ビジョン※」に基づいて、各水道事業体が地域水道の理想像を具現化するために策定する「水道事業ビジョン」であるとともに、総務省が策定を求める、地方公営企業の中長期的な経営の基本計画である「経営戦略※」としての性格も有しています。



千葉県営水道事業中期経営計画とその他の計画等との関連のイメージ

※新水道ビジョン：水道を取り巻く環境の大きな変化に対応するため、50年後、100年後の将来を見据えた水道の理想像を明示するとともに、取組の方向性やその実現方策等をH25年に厚生労働省が提示したもの。
※経営戦略：中長期的な経営の基本計画であり、各公営企業において、総務省から策定を求められているもの。
※千葉県版水道ビジョン：千葉県内水道が目指すべき目標を掲げ、それを実現するための今後10年間の取組を示した「水道事業基盤強化に係る千葉県基本計画」。